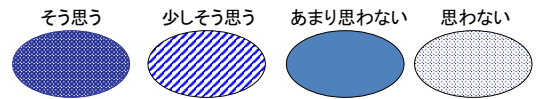


<実施日>令和元年(2019年)12月9日～12月13日

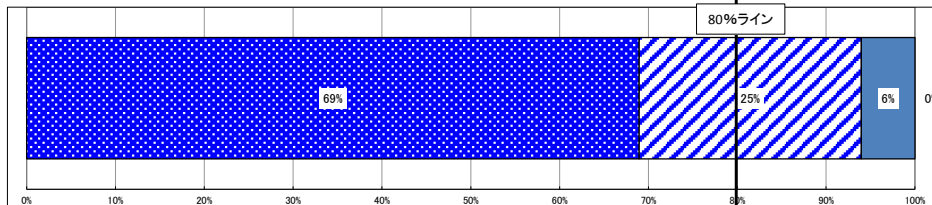
<対象>横須賀市立豊島小学校保護者(1年～6年)

<回収状況>

	児童数	回収数	回収率
1年	40	32	80%
2年	50	33	66%
3年	42	28	67%
4年	44	21	48%
5年	44	20	45%
6年	34	21	62%
全体	254	155	61%

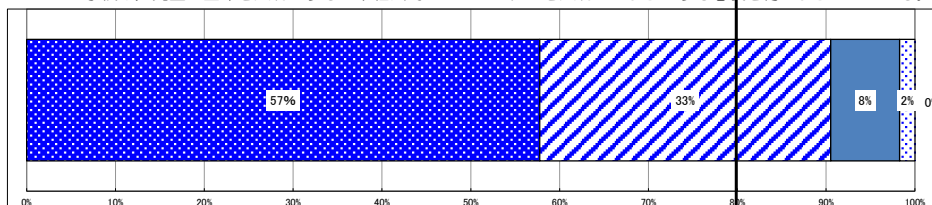


1 学校は、人と関わるよさや集団で活動する価値を実感できるように努めている。



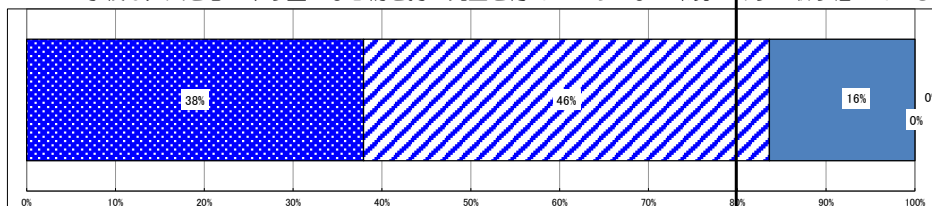
今年度は、一部の質問を除いて一家庭で一票に変えさせていただきましたが、結果について昨年度と比較してお伝えしていきます。昨年度同様の高い評価です。学校に通うことで、毎日、多くの人と関わり様々な集団活動をします。友だちと楽しく遊んだり、意見を交わしたり、みんなの力を合わせて何かをやり遂げたりする経験を積んで豊かな心が育っていきと考えています。

2 学校は、児童に生命を大切にする心や社会的ルール・マナーを大切にしようとする態度を育てようとしている。



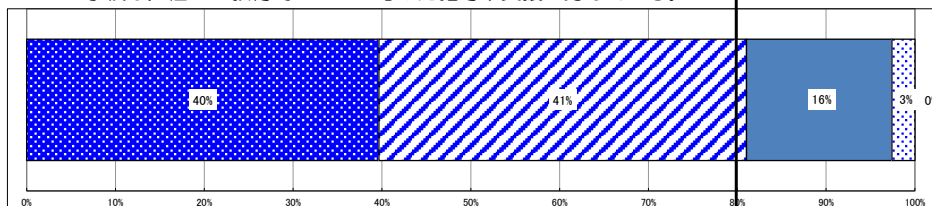
プラス評価（「そう思う」＋「少しそう思う」）は9割ですが、「そう思う」が10ポイント近く減ってしまいました。今後も、ルールやマナーに示してあるから守るのではなく、なぜそのルールやマナーがあるのかを考えることで正しい行動がとれるような子どもを育てていきたいと思っています。

3 学校は、人を思いやり豊かな心情を持つ児童を育ていじめのない環境づくりに取り組んでいる。



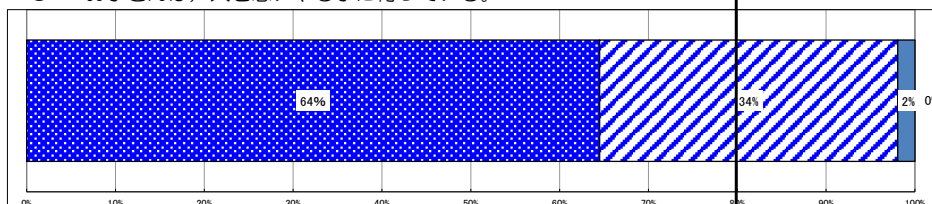
「そう思う」が8ポイント、プラス評価も6ポイント減っています。豊島小では、学校研究として「認め合える児童の育成」に取り組んでいます。「認め合える」とは、「自分と相手の違いを受け入れ、自分のことも相手のことも大切にしながら関わり合うこと。」と考えています。一人ひとりの心を大切にしながら、人を思いやる集団をつくることに努めていきます。

4 学校は、個々の教育的ニーズに応じた指導や支援に努めている。



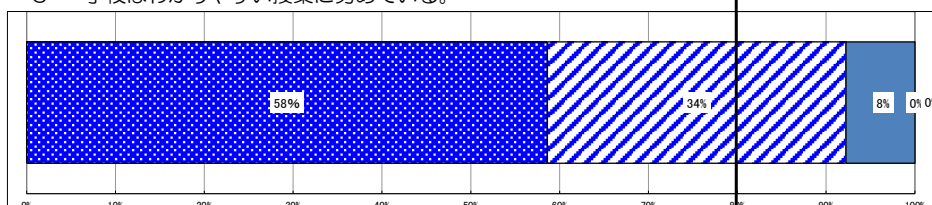
プラス評価8割を目標の目安にしていますが、昨年同様そのラインに達しています。学級担任は、できる限り一人ひとりに寄り添うことに心がけています。また、全職員が、それぞれの立場でできる最善を尽くしています。今後も、ご家庭と連携しながら、できる指導や支援に努めていきたいと思っています。

5 お子さんは、人を思いやる子に育っている。



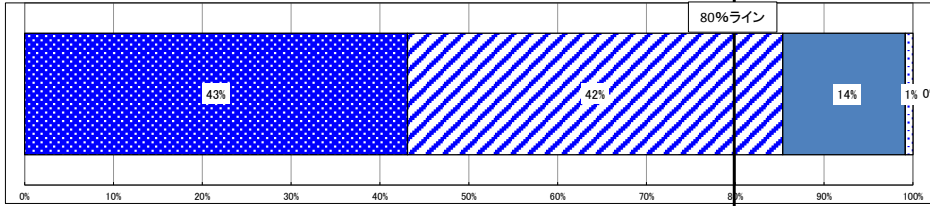
5・9・12・19・20については、一人ひとりのお子さんについて保護者の方がどう思われているか答えていただいています。「そう思う」「少しそう思う」がそれぞれ微増して、プラス評価は、なんと98%です。子ども達が、思いやりのある子であることは何より素晴らしいことです。おうちの方にそう思われているおさんは、より思いやりのある子どもに育っていくことでしょう。

6 学校はわかりやすい授業に努めている。



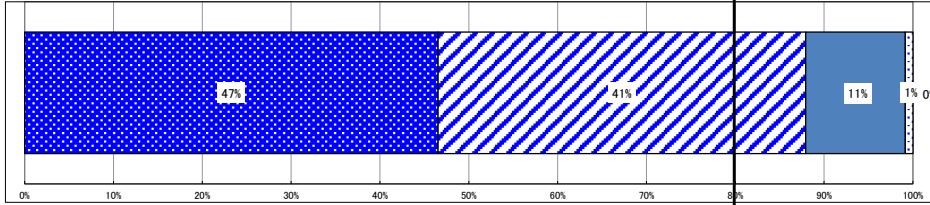
プラス評価は昨年とほぼ同様ですが、「そう思う」が5ポイント増えています。日頃のお子さんの様子や授業参観をご覧になってのご意見とありますが、次の授業に向けて日々教材研究に努めている私達教師にとってはたいへん励みになります。「わかった」という実感があると、学習の楽しさにもつながっていきます。今後も、わかりやすい授業づくりに努めていきます。

7 学校は、児童に深く考える力をつけようとしている。



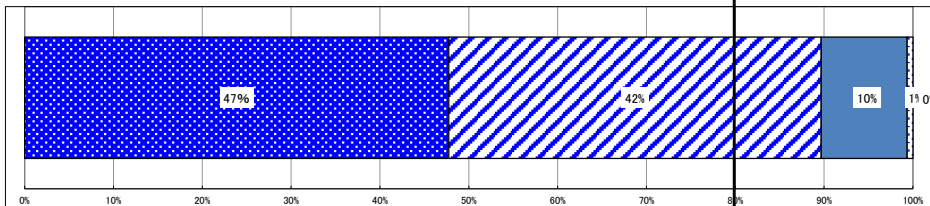
昨年度の「学校は、興味関心を高め、深く考え最後までやり抜く力を育てよう」と努めている。」から、答えていただき易いように内容を絞りました。プラス評価は8割を超えています。「考える力」が子ども達の「生きる力」となります。子ども達に、課題や問題を自分なりに工夫してなんとか解決していく力がつくよう努めていきます。

8 学校は、児童に自分を表現する力をつけようとしている。



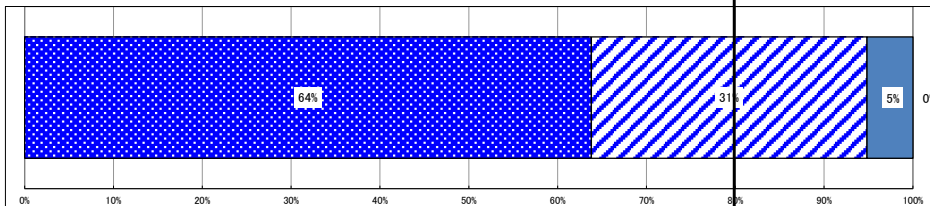
これも、昨年度の「学校は、学びあいの場をつくり、適切に自己表現する力・相手の立場に立って考える力の育成に努めている。」から、内容を絞りました。自分の考えを書いたり意見を伝えたりする力は、基本的で大切な力です。体や声で、また作品で自分を表現することもできます。子ども達が、意欲的にのびのびと自分を表現できるように努めていきます。

9 お子さんは、学校の授業を理解している。



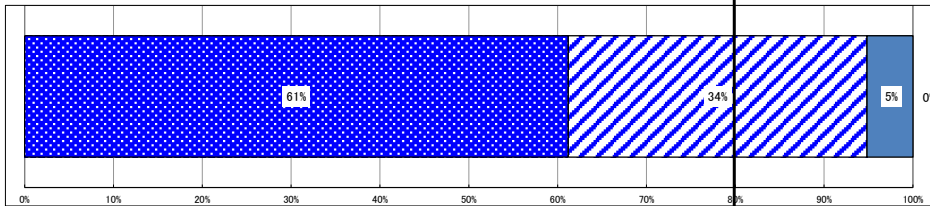
「そう思う」が、昨年度より6ポイント減りました。それに伴いプラス評価も減っています。どんなことがわからないのか、どこに課題があるのかを把握しながら、私達は、これからも「みんながわかる」授業を目指していきます。

10 学校は、友達と元気に遊び、丈夫でたくましい子を育てようとしている。



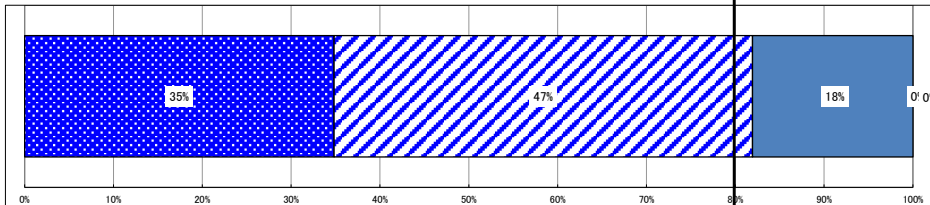
プラス評価が95%とたいへん高い評価です。朝休みから放課後の時間まで保障され、元気に遊んでいる子がたくさんいることは、丈夫な体づくりにつながっていると思います。また、体育を通して体力向上にも努めています。スマホやゲームの時間、睡眠時間や食事等、家庭生活も大きく影響していきます。今後も、学校・家庭が連携していきましょう。

11 学校は、健康・体力増進・食に関する指導などに努めている。



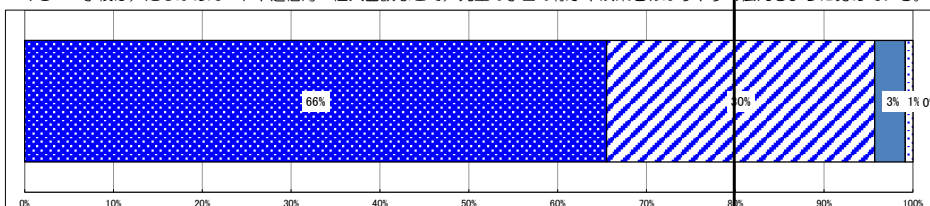
プラス評価は昨年度とほぼ同様のたいへん高い評価です。保健室から、健康管理についての情報などを定期的に発信しています。体育では、持久力がつく運動を意識して取り入れるなど各クラスで工夫しています。配膳された給食は配りきりにして原則皆が同じ量の食事をとることに、子ども達も慣れてきたように思います。

12 お子さんは、困難に負けなたくましい心を持った子に育てている。



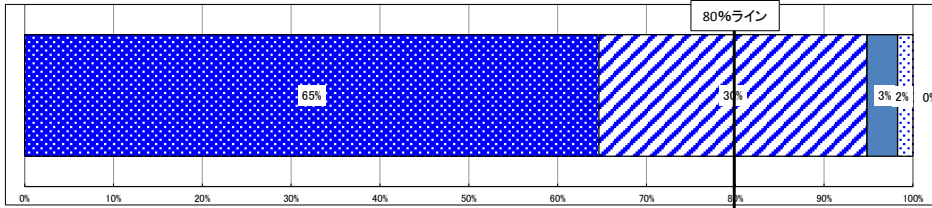
昨年度とほぼ同様の評価です。体力向上による体のたくましさと年齢相応の忍耐力の両方の力がつくよう目指しています。5割近くの方は「少し思う」と回答されていて、できればもう少したくましくなってほしいと思われるのではないのでしょうか。学校では、失敗も認め合うような関係作りを目指しています。

13 学校は、たしかめカードや通信簿・個人面談などで、児童の学習の様子や成果をわかりやすく伝えるように努めている。



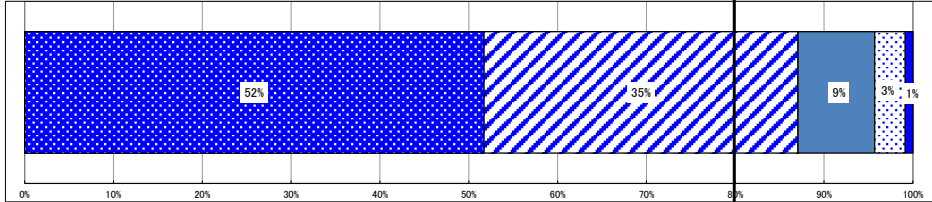
「そう思う」「少し思う」がそれぞれ少し増えて、プラス評価は96%とたいへん高い評価です。通信簿の観点別評価は1年生の前期から3段階になりました。また、道徳は教科として記述式で評価をお伝えしています。来年度新学習指導要領が完全実施され通信簿も変わっていきますが、今後も、わかりやすく、子どもの励みとなる評価を工夫していきたいと思っています。

14 学校は、お便りや面談などで、児童の日常生活の様子をわかりやすく伝えるように努めている。



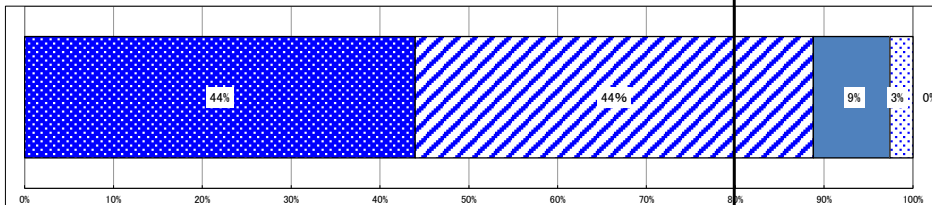
「そう思う」「少し思う」がそれぞれ少し増えて、プラス評価は95%とたいへん高い評価です。学校からのお知らせ(学校便り・学年便り・学級通信・保健便りなど)に、関心をもって読んでいただけることをたいへんありがたいと思います。学校までご足労いただいている面談もいっそう有意義なものになるように努めていきます。

15 学校は、児童の学習や学校生活、心身の健康などについての相談に、適切に応じている。



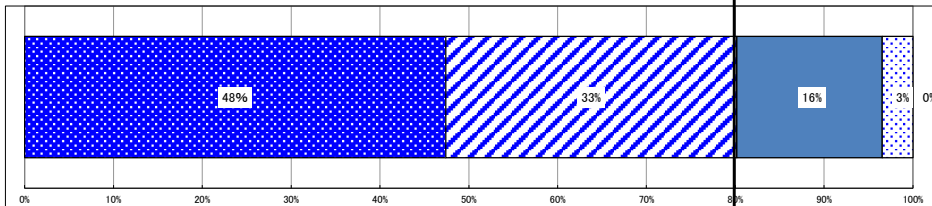
プラス評価全体は昨年度とほぼ同様ですが、「そう思う」が10ポイント近く減ってしまいました。担任が窓口ではありますが、内容によっては情報を共有し学校組織としての対応を心がけてます。また、外部機関と連携をとっていくこともあります。ふれあい相談員や月2回来校するスクールカウンセラーも相談に応じますので、活用いただければと思います。今後も、よりよい対応を目指してまいります。

16 学校は、問題が起こった時・伝えた時には、適切に対応してくれる。



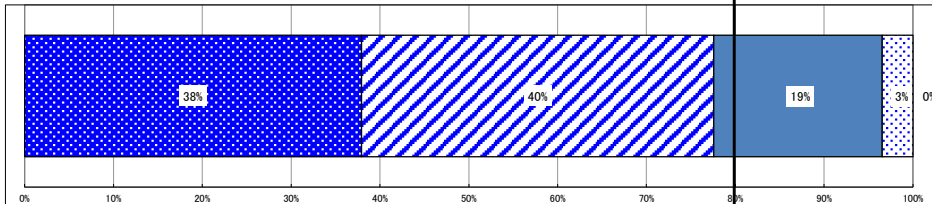
プラス評価全体は6ポイント増えていますが、「そう思う」が10ポイント以上減ってしまいました。問題によっては、双方とも十分納得していただくのが難しい事案もあるかもしれません。今後も、最善を尽くして対処していくつもりです。ご理解ご協力をお願いいたします。

17 学校は、安全な環境で安心して過ごすことができるよう施設・設備を整備している。



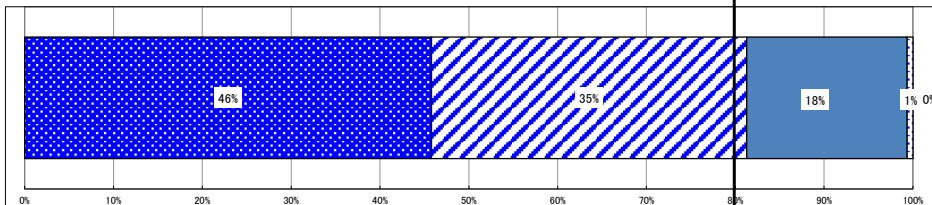
プラス評価は、昨年度より4ポイント減っています。古い校舎なので心配もあるかも知れませんが、過去に工事を済ませており耐震基準は満たしています。毎月、全職員で分担箇所の安全点検を行うとともに、校庭の遊具等は機会あるごとにチェックを心がけ、危険箇所を見逃さないようにしています。今後も、施設・設備の状態を常に把握し安全に心がけていきます。

18 学校は、防災・不審者侵入などに備えた指導や対策をとっている。



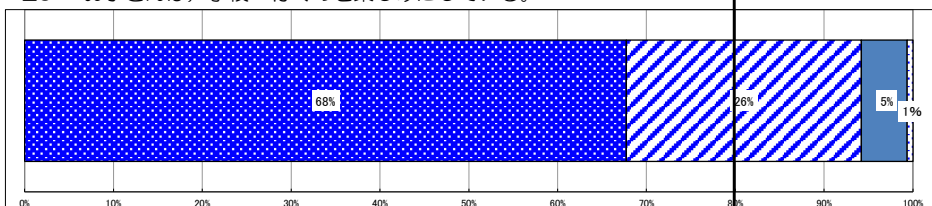
プラス評価が昨年度より4ポイント減り、目標の80%ラインを切ってしまいました。毎年、火災・地震・引き取り・不審者対応の防災訓練を行っていますが、今後も有意義な訓練になるよう計画していきたいと思っています。今年度も2回目の携帯安全教室(4~6年・保護者対象、年2回)を土曜観覧後に設定し、大勢の方に参加していただきました。毎回新しい情報がありますので、今後もぜひ参加してください。

19 お子さんは、家で学校の事をよく話している。



プラス評価が、昨年度より5ポイント減っています。例年低学年の方が評価が高い傾向がありましたが、今年度は中・高学年に比べて低学年が10ポイントほど低くなっています。低学年のお子さんご家族の方が学校の様子を気にかけて、もっと話してほしいと思われるのかもしれませんが。

20 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。



昨年度とほぼ同様の評価です。どの学年もプラス評価は、同じくらいです。「そう思う」だけを見ると、今年度は中学年は8割と、低・高学年に比べて15ポイントほど高くなっています。最も活動的になる3・4年生。楽しい学校生活を送っている子が多いようです。今後も、全ての子どもが気持ちよく過ごせる学校づくりを心がけていきたいと思っています。